

24年第3回定例会



誰ひとり取り残さない 豊島区政を現実のものに



かきうち信行議員が一般質問(9月25日)

2023年度決算について

かきうち議員は、日本共産党区議団が実施した区民アンケートで、区民の生活状況について「苦しい」との回答が86%にもなっていると、高際区長就任後初めての決算の特徴について触れ、積極的な財政出動を行ったというが、生活に苦しむ区民にどう反映させ、何が足りなかったのか区長の認識について質問。区長は、コロナ禍や物価高騰が続く中、必要性を判断し、スピード感を持って取り組んできた。今後も優先順位を判断し、すすめるべき支援策を検討していくと述べ、区民の実態とかけ離れた答弁に終始しました。

区民要望の施策充実について

●防災対策

区がすすめる災害時の個別避難計画作成に向けた対応策、避難場所拡充、家具転倒防止設置助成について求めました。これに対し区は、計画策定にあたり、福祉事業者の協力や町会、民生委員などに働きかけ計画をすすめる。家具転倒防止設置については、助成を検討すると答えました。

●住宅対策

長崎・南長崎地域では、立ち退きを迫られても安心住まい住宅が不足し、空きがないため転居できないのに、住宅の確保を見送ったことを批判。予算の拡充とさらなる家賃補助の拡充や良質で安

価な住宅を図るべきと質しました。区は、安心住まいを効果的に推進すべく取り組みを進めている。子育てファミリー世帯へはすでに具体的な取り組みを示しており今後もスピード感をもってすすめると答弁。区民の求める住宅対策とはかけ離れた答弁でした。

●低所得者支援

生活保護世帯への扶助費増額、法外援護及び物価高騰対策の拡充を求めましたが、区長は、新たな法外援護は慎重な判断が必要。また低所得者支援は国による給付金もあるため区の支援は考えていないと後ろ向きの冷たい答弁でした。

●教育問題

喫緊の課題となっている教員不足と教員を取り巻く環境の課題とあわせ、全庁挙げた取り組みを推進すべき。また学校給食無償化への区民の声、中学校の部活拡充について取り上げました。

新基本計画策定について

最後に、かきうち議員は、新基本計画が区民の需要に根差し、国や都の制度を含めその指標が需要を満たす方向と目標になっているのかどうかと質問。これに対し、区長は、様々な手法を組み合わせ、区民の声を積極的に把握する。指標の設定は、過去の事業実績や傾向、今後の区民ニーズ等を分析、検討したうえで決定すると答えました。

安心して暮らせる、 ケアに手厚い豊島区政に



小林ひろみ議員が一般質問(9月26日)

高齢者施策、障がい者施策、保育施策の拡充について

●特養ホーム

待機者が465名(24年6月末)となっています。西巢鴨体育場での特養ホーム等整備計画について質問しましたが、区は、具体的整備スケジュールは確定していない、学校改築と区有施設の改築計画(25年3月策定予定)で検討すると答弁するのみでした。さらに、待機者がいるのに、なかなかベッドが埋まらない問題について名簿の改善を求めました。

●保育園

0歳児の定員割れが続く、子どもが転居してしまうとその後埋まらない、など運営費が持ち出しになり経営が深刻と悲鳴が上がっています。保育の質を確保し保育事業者が安定した運営を行えるよう欠員補助金を年度末まで支給するよう求めました。しかし、区は「他区より手厚い」として拒否しました。

●豊島区で働きたいという人を増やす

福祉施設は人手不足が深刻で、豊島区独自の施策が必要です。合同入職式やセクハラ・パワハラ・カスハラ窓口の設置を検討するよう求めました。区は、合同入職式・表彰式については、検討していると答弁しましたが、ハラスメント窓口については、現時点では設置する考えはないと拒否しました。

●グループホーム等職員の宿舎借り上げ補助の改善

利用制限を撤廃または緩和し、予算を拡大して希望する人が利用できるようにすべきと質問しました。区は、25年度以降は増額したい、人数制限についても検討しているとのこと。少し前進です。

●地域活動支援センター(共同作業所など)の報酬引き上げ

東京都の障害福祉サービス職員への手当は地域活動支援センターが対象となっていないため、豊島区が独自に支援すべきと求めました。区は、現時点では支給する予定はない、今後東京都や他の自治体の対応状況等を注視していくと答弁しました。

会計年度任用職員について

●会計年度任用職員の更新限度廃止

豊島区では、会計年度任用職員は4回更新限度があり、5回目には改めて試験を受けなければなりません。更新限度の廃止を求めました。区は「今年度から更新限度を撤廃する」と答弁。日本共産党区議団はこの問題を繰り返し求めてきました。ようやく実現です。

「みどり」のまちづくりについて

●樹冠被覆率の目標値について

猛暑対策として樹木が重要です。基本計画等に「樹冠被覆率」の目標値をもつよう求めましたが、区は「緑被率」「みどり率」の指標で緑の量を適格にとらえられるので、新たな指標は加えないと拒否。その他、公園や街路樹について質問しました。

24年第4回定例会



希望ある未来の豊島区へ



森とおる議員が一般質問(11月19日)

高際区長の政治姿勢について

自民党政治に対する区長の姿勢について質問しました。裏金事件問題への認識。非核三原則を無視し、核共有や核持ち込みを進めていること。女川原発を再稼働し、石炭火力発電を延命しながら、再生可能エネルギーの導入が立ち遅れていること等についてです。区長は、今後に期待するとか、国政レベルの問題なので抗議しないなどと答弁し、自民党政治を容認する態度でした。また区長は、区の施策として、来年度の戦後80年の平和事業実施や、温室効果ガス削減目標達成に向けて取り組むと答弁しました。

来年度予算に組み込むべき施策について

毎年のように値上げされ、高すぎる国民健康保険料の引き下げを求めました。介護保険については、保険料の引き下げや、在宅介護をしている家族への給付金の創設、介護事業所の経営難・人手不足解消の支援策を求めました。高齢者紙おむつ等支給は、所得条件の撤廃と7千円の上限額を増加し、対象を拡大するよう求めました。今年度始めた、高齢者エアコン設置助成は、申請件数が少ないため条件緩和を求めましたが、区は来年度実施する予定はないと答えました。物価高騰対策として、学校給食の質を保障するために給食単価引き上げを求めました。

学校改築について

「新たな学校改築方針」で、駒込中、駒込小、仰光小の改築と、西巢鴨中・朋有小を小中連携校に改築するスケジュールが示されたことに対し、残る14校の改築・改修計画策定を求めました。多額の財源が必要となることについては、ムダな大型開発やイケバスを廃止して確保することを求めました。老朽化した学校の断熱改修や、エアコンの改修サイクルを短縮するなど、熱中症対策と光熱費を削減するZEB(ネットゼロ・エネルギービルディング)推進を求めました。

マイナ保険証について

12月2日からの保険証の発行廃止をめぐり、区民から「今の保険証のままで何ら不都合はない、立ち止まるべき」と、声があがっています。豊島区の7月時点のマイナ保険証利用率は11.5%しかありません。国に現行保険証を存続するよう求めるべきと質問しました。区は、マイナ保険証登録が分からないとか、暗証番号を忘れるなど

のデメリットが考えられるとしましたが、マイナ保険証への移行を進めると答弁しました。

自治体情報システムの標準化について

これまで自治体は、それぞれ独自に情報システムを構築してきました。それを国が一元化し、2025年度末までに移行することを決めました。日本共産党は、国が全ての情報を集約することで、特定の企業が個人情報を利用できることになり、莫大な移行費用がかかることなどを理由に反対しています。しかも、ほとんどの自治体が移行期限に間に合わないという無理なスケジュールの押し付けと、国が自ら約束していた全額国庫負担の経費を自治体に押し付けようとしていることに対し、改善を申し入れるよう求めました。

公契約条例について

18年間、日本共産党区議団が取り組んできた公契約条例を、6月議会で区長が制定に向けた検討を進めると表明し、今年度もしくは来年度に条例案が示されることとなりました。そこで、住民福祉の向上といった実効性ある条例にするよう、高い水準の労働報酬下限額等を要望し、丁寧な制度設計を求めました。

都立病院の独法化について

都が、都立8病院・公社6病院、すべてを独法化して2年以上が経過しました。紹介状なしの初診時の負担金や、セカンドオピニオンに関わる料金が引き上げられ、有料特別室が増やされるなど、行政的医療の後退が見受けられます。そこで、区の認識と、都に直営に戻しさらに拡充するよう働きかけることを求めました。

電動キックボードについて

昨年7月に規制緩和されてから、違反と事故が多発しています。国に取り締まりの強化を求めることや、区民アンケートを取り意見を集約するなどの対応策を求めました。区は、各警察署に取り締まりの強化を求め、国には必要な対応を求めると答えました。

オートバイ駐車場について

区民から「オートバイ駐車場が少ない」「他区と比べて料金が高い」という声が寄せられます。区施設への整備や、民間事業者に増設すること、料金の引き下げを働きかけるよう求めました。

本会議で意見が分かれた採決の結果

件名	第3回定例会			第4回定例会			結果	
	自民党	公明党	都ファ・国民	日本共産党	立憲れいわ	維新無所属		無所属元気の会
2023年度豊島区一般会計決算、三特別会計決算	○	○	○	×	○	○	○	可決
マイナ保険証と現行の健康保険証の両立を求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	不採択
核兵器禁止条約に署名・批准を国に求める意見書提出についての陳情	△	△	△	○	○	○	○	継続審査
区民住宅条例を廃止する条例	○	○	○	×	×	○	○	可決
企業・団体献金及び政治資金パーティーの禁止を国に求める陳情	×	×	×	○	○	○	○	不採択
「再審法改正の促進を求める意見書提出」にかかわる請願及び陳情	△	△	△	○	○	○	○	継続審査
生活保護基準額を物価高騰に見合うよう引き上げを求める意見書提出の陳情	△	△	△	○	○	△	△	継続審査
区長、副区長、常勤監査委員、教育長の給料等及び議員報酬を引上げる条例	○	○	○	×	○	×	○	可決